

# 中高一貫教育だより

～広尾の子どもは広尾で育てる～

第63号

令和5年  
8月発行

発行者  
広尾町中高一貫教育推進委員会

北海道広尾高等学校 校長 柴山 真純

今年の4月に広尾高校に着任し、広尾町中高一貫教育連絡協議会会長となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本協議会の活動としては、5月の中高合同部会に始まり、事務局会議（年7回）と推進委員会（年3回程度）、年2回の連絡協議会、各分掌の連携による中高合同清掃や中高生徒会交流、各教科の連携によるSCC（中高一貫校相互乗り入れ授業）、部活動交流等が行われています。また、高校生活について中学生に説明する「中高語り場」や高校3年生がどのように進路実現を果たしたのかを話す「中高一貫進路講話」、高校2年生が自ら体験したインターンシップの活動について中学生に発表する「インターンシップ発表会」、「授業参観」や「特別支援生徒交流」等、様々な活動をとおして中学生と高校生、中学校教員と高校教員のつながりが保たれています。SCCにおいても、高校生が中学生を指導する場面や、高校教員が中学生に授業をしたり、中学校教員が高校生に授業をしたり、英語検定や漢字検定等の合同実施等の活動が行われています。



平成18年度（2006年度）からスタートした「広尾町連携型中高一貫教育」も今年で18年目を迎えました。「郷土広尾を愛し、心豊かに学び、新世紀を逞しく、主体的に生きる人を育てる～地域の教育力を結集し、広尾の子どもは広尾で育てる～」を理念に掲げ、多くの町の方々と中高の教職員の協力により、これまで歩んできました。最初の「中高一貫研究集録（平成17年度版）」の巻頭言には、「中高一貫教育の実践の柱は、『基礎・基本の確実な定着』です。（中略）そのためには、組織的で効果的な取組が求められます。基礎・基本の定着は、小学校（幼稚園・保育所）からの一貫性や積み重ねがあってはじめて成果が上がります。」とあります。

この理念の下、試行錯誤しながら様々な取組を行ってまいりましたが、この3年間は新型コロナウイルス感染症のために様々な制限がかかってきました。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類へと移行し、中・高の「相互乗り入れ授業（SCC）」や「学校行事・部活動等の相互交流・合同開催」等の指導や交流等をより一層深めていくことができるようになりました。中高一貫教育の様々な取組をとおして、広尾の子どもたちが義務教育を経て広尾高校へ入学し、自分の進路希望実現を果たして、地域の未来の担い手となってほしいと願っています。そのため、高校としては、小規模校だからこそその利点を活かし、生徒の「個に応じた資質・能力の伸長」と「多様な進路希望実現」等の一人一人を大切にすきめ細かい指導をさらに充実させ、併せて「地域理解」も深めて参ります。今後も、中学生の保護者が「広尾高校で我が子を学ばせたい」、中学生が「広尾高校に通いたい」と思えるような地域に根ざした魅力的な学校づくりを念頭に置きながら、中学校との信頼関係の上に立った教育実績をあげていきたいと考えております。中高一貫教育に際して、引き続き、広尾町の皆様のより一層のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

## 広尾町中高一貫教育合同部会議開催のご報告

5月2日（火）に広尾中学校集会室において、広尾町中高一貫教育合同部会議を開催いたしました。  
(1) 会議の経過

開会挨拶として広尾中学校の吾妻昌三校長、菅原康博教育長にお話を頂いた後、現在の組織体制の見直しや、中高一貫教育の目指す方向性について全体会議で確認をしました。



(2) 中高教科部会の様子と実践テーマ

今年度の教科部会は、国語科、社会科、数学科、理科、英語科、保健体育科、家庭科、養護、情報科の9部会に分かれて開かれました。



### ① 『国語科部会』 【実践テーマ】

- 1 生徒が論理的に展開する文章を書けるようになるための作文指導の在り方
- 2 生徒が積極的に日本の伝統的な言語文化を親しむための授業の在り方

### ② 『社会科【地歴・公民】』 【実践テーマ】

- 1 中高の連携活動を活かした効果的な学習指導の工夫・・・基礎・基本の定着を目指した中高相互乗り入れ授業の実践
- 2 中高6年間の学びもれのない、きめ細やかな連携教育を目指した教育課程の研究・・・中高基礎学力テストの分析等による、中高6年間を通して重点的に指導すべき学習領域の検討

### ③ 『数学部会』 【実践テーマ】

基礎的・基本的な知識や技能の習得を目指した数学的活動の工夫  
およびチーム・ティーチングの充実



### ④ 『理科部会』 【実践テーマ】

- 1 乗り入れ授業や共同実験及び授業参観での生徒の実態の把握を通し、6年間の見通しをもった指導の反映
- 2 基礎・基本の定着の推進とともに、自然科学に対する関心を高めることをねらった実験や観察方法の開発

### ⑤ 『英語部会』 【実践テーマ】

生徒自身が、自分の学習到達度を理解できる CAN-DO-LIST  
と Classroom English の効果的な運用



### ⑥ 『保健体育部会』 【実践テーマ】

- 1 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさを深く味わい、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を高める。
- 2 運動における協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、一人ひとりの違いを大切にしようとする意欲や態度を育てる。

### ⑦『家庭科部会』

#### 【実践テーマ】

- 1 6年間を通して発達段階に応じた系統的な学習内容により、家庭生活における基礎的・基本的な知識や技術の定着を図る指導の実践
- 2 被服および調理実習におけるTTの実践による生徒個々の能力に応じた個別指導の充実

### ⑧『養護部会』

#### 【実践テーマ】

1. 生徒・地域の実態や健康課題の共有と対応策の検討
2. 生徒・地域の実態をふまえた保健指導・カウンセリングの充実



### ⑨『情報・商業科部会』

#### 【実践テーマ】

近年の高度情報化により、ICT教育を進めるべく、6年間を通して系統的な学習内容により、基礎的・基本的な知識や技術の定着を図る指導の実践

## (3) 各分掌部会の様子と実践テーマ

### ①教育課程・学習指導部会

基礎学力の向上と主体的な学習態度の育成を目指す  
～6年間の発達段階に応じた学習指導の充実～



### ②特別活動・生徒指導部会

- 1 学校行事を共同開催し、中学生、高校生が連帯感を高め、協力を学ぶ。
- 2 日常の生徒指導の交流と、中高連携による生徒指導の実践を行う。

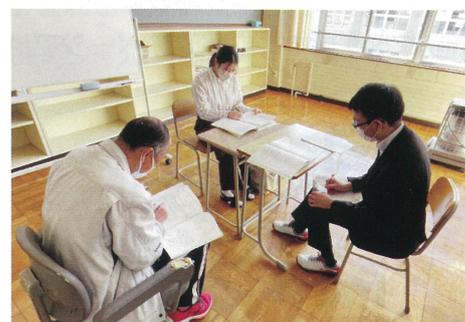


### ③進路指導・総学部会

- 1 6年間を見通したキャリア教育の実践
- 2 6年間の進路指導を通して、個々の生徒に関する具体的な情報を連携2校で共有するシステムの構築
- 3 異学年間での合同学習を通じた、表現力や問題解決能力の伸長
- 4 地域理解を深め、地域に貢献する生徒の育成

### ④広報啓発部会

中高一貫教育だよりの発行を通して、生徒・保護者・地域住民への広尾町中高一貫教育の活動状況等について発信する。



### ⑤特別支援部会

- 1 中高の連携・協力した指導方法・指導計画の研究
- 2 関係機関と連携した教職員の専門性の向上に関する取り組み

# 広尾町の将来を担う人材育成を

広尾町立広尾中学校 校長 吾妻 昌三

今年度4月から、広尾中学校の校長として赴任いたしました吾妻昌三（あづま しょうそう）でございます。前任は豊頃中学校で、高等学校のない町だったので、広尾町で「中高一貫教育」に取り組んでいると聞いて、とても新鮮に感じました。と同時に早く広尾町に慣れ、20年近く続けてきたこの取組をさらに充実・発展させ、広尾町の将来を担う人材育成に少しでも役に立てればという思いに至りました。

広尾町の「中高一貫教育」は、郷土広尾を愛し、心豊かに学び、新世紀を逞しく、主体的に生きる人を育てるという理念の下、「広尾の子どもは広尾で育てる」を合い言葉に、様々な取組を推進してきました。例えば SCC（相互乗り入れ授業）・TT・チューター学習を各教科で実践したり、中高の先生方の各教科部会で情報交換を行ったり、各種検定の合同実施や語り場、パワーアップルームでの学習会など、実に多くの取組を行い、その成果もあって毎年多くの中学生が広尾高校に進学してきたところで



そして広尾高校に進学した生徒に対しては町の経済的支援のほか、中高の接続を大切にした進路カルテの活用、中高一貫基礎学力テスト、中高一貫となった部活動の取組を推進するほか、高校卒業後の就職・進学についても大きな成果を上げてきたと聞いております。

しかし、このような広尾町での取組もここ数年間はコロナ禍でなかなか思うように実施できず、近年は広尾高校に入学する地元の中学生が減少傾向にあり、令和5年度広尾高校の入学生は23名となりました。

アフターコロナとなった今年度は、ぜひ、今まで取り組んできた様々な事業を復活させるとともに、より成果を上げられるよう検証・改善・進化させていくことが必要であると考えています。

そのような中、広尾中学校では総合的な学習の時間において「広尾学」を学び、広尾町の産業や自然、環境等について理解を深めるとともに、広尾町の魅力や将来について考えたり、中高一貫教育を通して町づくりに参画する気運を高めるなど、町の発展に寄与する礎を築いていこうと取り組んでいるところです。

子供たちが夢と希望を抱いて広尾町の将来を担っていく、そんな未来像を描きつつ、広尾町の教育に微力ながら尽力していく所存でございますので、地域・関係者の皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

中学校と高校の取り組みにつきましては、本紙のほかに、下記ホームページ・ブログでもご紹介しております。広尾町のページでは、本紙のバックナンバーもご覧いただけます。ぜひご訪問ください。



広尾高等学校公式 HP



広尾中学校公式ブログ



広尾町公式 HP